

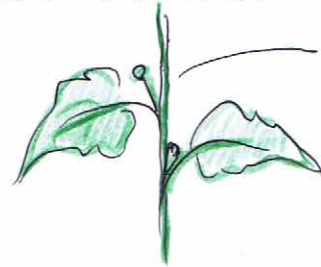


学校農園便り

秋本番ですね・・・いよいよ菊祭りですね。7月に小さな苗を植えてから3ヶ月・・・もう立派な花芽を付けた菊が舞台に並び、その日を待っています。毎日水やりをして、支柱を立て、芽かきをして、輪台を付けてその都度観察をしてきた皆さんの菊です。一鉢一鉢それぞれも立派ですが、全校生徒の菊が並ぶとそれはそれはきれいです。是非楽しみにその姿を見にいらしてください。

10月6日

芽かき（わき芽取り）



こうしてところどころから
花のつぼみが
出てきます。

芽を取らずに育ててしまうとその姿は全く別の物になってしまいます。せっかく挙げた肥料もたくさんの芽に栄養が取られ、肝心な大きく咲かせたい花に栄養が行きわたらず、結果小さな花になってしまいます。たくさんの花芽を摘んでしまうのは結構勇気がいります。咲かせてあげたい気持ちにもなります。摘んだ花芽をたくさん集めて大事そうに教室に持っていく皆さんの姿を見て、その花を思う気持ちに嬉しくなりました。



最終的にはこの中から1つだけ花芽を残します。 菊作り名人の松原さんは御年90歳！



おねがい
しま〜す

一人一人、ボランティアから説明を受けながらわき芽を丁寧に取っていきます。

10月20日

輪台付け

菊祭り

10月の上旬ではまだまだ小さな花芽でしたが、すっかり色づいてきました。中には大きな花が開きかけているものもありました。予備として残しておいた花芽もきれいに取って、咲かせたい花だけ残し、輪台を付けます。どこかバラバラな印象の姿が輪台を付けるとシャキッと正装したかの様な品の良い姿になります。



この日はお天気もよく、少し暑いくらいでした。プールサイドを彩っていた菊も、この日輪台を付けていよいよ菊の舞台へと運ばれました。

菊祭りの日はこの日よりもっときれいに咲いてたくさんの人の目を楽しませてくれることでしょう。楽しみですね！

そしていよいよ

10月24日

菊祭り



今年でこの菊祭りも終わるとのことで淋しい気も致します。上小岩小学校の歴史と共に育ててきた菊に感謝の意を込めて、今年一年私達ボランティアも頑張ってきました。今年はお天気も良さそうです。きれいに咲き誇った全校生徒の育てた菊を眺めながら楽しい菊祭りになりますよう・・・・